

【ふるさと振興】定期講演会 報告書

会 派 名	新風新政会
参加議員	今井 敏博 吉岡 完司 壘 次雄 巽 久男 小林 克行 金井 登美雄 宇佐美 誠 池島 利明
日 程	令和6年12月17日(火) 15:00～16:40
場 所	HOTEL1-2-3 前橋マーキュリー 群馬県前橋市大友町 3-24-1
講演会テーマ【政治問題について】	
概 要	【講 師】 青山 和弘 氏 政治ジャーナリスト・東洋大学非常勤講師・青山学院大学客員研究員 〈プロフィール〉 1968年千葉県生まれ。92年日本テレビに入社し、94年から政治部に。野党キャップ、自民党キャップ、ワシントン支局長を歴任し、官邸キャップを2度6年務める。元政治部次長兼解説委員。与野党にまたがる幅広い人脈と分かりやすい解説には定評がある。2021年に独立し、メディア出演や講演などで活躍。 【内 容】 過日に行われた、自民党総裁選や衆議院選挙の結果に対する考察を、主要な議員の人物像や人間関係、派閥間での駆け引きなど具体的事例をまじえ、非常に詳しく説明していただいた。 また、石破茂内閣総理大臣の人的魅力や長所短所、その他、総理大臣としての今後の課題についても、青山氏の率直な感想を聞くことができた。 長年政治にたずさわった経験と、広い人脈を持つ青山氏の講演はとても分かりやすく、興味深い話ばかりでした。 (詳細の記載は控えさせていただきます) 【感 想】 国会議員として活動の大変さや、派閥間での駆け引きなどは、規模は違えど市議会議員にも通じるものがある。我々市議会議員は、安中市発展のため、市民の為に働くという共通の理念のもとに活動しているが、議員個人の考えは様々であり、議員間での深い議論や会派間での駆け引きも当然必要になる。市民視線を常に忘れず活動していく上で、本日の講演は非常に参考になった。